東証・名証
[証券コード:2139]

中広報

CORPORATE COMMUNICATION MEDIA

VOL. 381/2023 3月号

ハッピーメディア®で日本を元気に!

KEY TOPIC

信頼され愛される『地域みっちゃく生活情報誌®』
行政情報も積極的に発信!!

『地域みっちゃく生活情報誌®』をはじめとするハッピーメディア®には、知事、市長、町長など行政の長が多く登場しています。その月のトピックスを紹介するコラムや、巻頭特集や大型記事ページでの方針発表など、重要なニュースを地域住民に届けるためのツールとして幅広く活用されています。創刊から30年を目前にして、あらためて『地域みっちゃく生活情報誌®』の役割を考えます。

行政から選ばれる理由 正確で必要な情報を読者へ

当社が発行する『地域みっちゃく生活情報誌®』は、1994年に、当時、名古屋市のベッドタウンとして人口が増加していた岐阜県可児市で誕生。創刊の目的は新旧住民の交流や相互理解の促進でした。決められたエリア内へのポスティングで一軒一軒に届く情報誌は、地域読者の情報インフラとなり、街づくりに寄与。現在も各発行エリアの文化や歴史、特色を生かした誌面づくりが続いています。

岐阜県での『地域みっちゃく生活情報誌®』の世帯到達率は89.2%と全国でもっとも高く、県内の約70万の家庭で愛読いただいていることになります。これは新聞購読数やテレビ視聴率に置き換えると驚異的な数字で、地域の情報発信メディアとしては圧倒的といえます。

また、情報誌は厳正な「掲載基準」「表記基準」によって読者を保護しています。誤った広告や不適切な表現などで読者に事故が起こらないよう、細心の注意を払っています。このような基準設定と世帯到達率、そして情報量の増加によって見られたのが、行政との連携です。

特に市町村では、首長の登場が多く見られます。新年、新年度の挨拶のほか、就任時の所信表明、重大事項発生時のアナウンスなど、活用方法は多岐にわたります。毎月のコラムを寄せる市町村長は、地域の催事や新しく始まる行政サービスの紹介など多彩な情報を、誌面を通じて読者に伝えています。「圧倒的な世帯到達率で街の状況や今後の方針を伝えるのに最適である」「安心安全な情報誌」といった評価が、行政の長が登場できる最大の理由であると分析しています。

地域の「いま」と「未来」を 漏れなく届ける使命

従来の「フリーペーパー」と呼ばれるものは、広告情報を集めて読者にお得情報を届けるのが主流でした。しかし我々は、「フリーメディア」という表現を用い、一線を画しています。掲載するのは、お得情報にとどまらず政治や経済、文化を含む、「地域のニュース」です。国内の新聞購読数が減るなか、ニュースの伝え手も様変わりしています。インターネットを介して、情報は無料で手に入るようになりました。世界や全国のニュースは手元のスマホ操作で入手する人がほとんどです。しかし、地域の細かい情報はどうでしょう。「いま、私が暮らす街では何が起こっているのか」「母校ではどんな活動があるのか」「最近変わった市長はどんな政策なのか」。このような地域住民の暮らしに寄り添った詳細情報の正確な発信は、徹底的に地域に特化したメディアにしか担えません。

新聞のような「紙のメディア」への信頼や読者からの期待は依然、高く、「地域のニュース」の担い手としての役割が求められています。しかし新聞の購読数減少に歯止めがかかりません。毎日新聞社は4月から愛知・岐阜・三重での夕刊休刊を発表。ますます、「地域の情報源」としての「フリーメディア」への期待は高まります。

また、情報誌に行政の長にご登場いただくことは、メディアとしての価値の向上にも繋がっています。前述の通り、厳正な基準をもって誌面づくりをしているため、安心で安全な媒体であることは約束されています。しかし、高い信頼性が求められる行政情報発信の場には、メディア価値の高さが最重要。すべての読者が自分が暮らす街の「いま」を知り、「未来」に希望を描けるよう、今後も行政とともに信頼される媒体を作り続けます。

『つぅぴーす』(三重県津市)の前葉市長コラムは約60回に到達。「市長の目指すところがよくわかった」と読者から好評

2月号からスタートした『こんきくらぶ』(滋賀県彦根市)での和田市長コラム。今後、毎月掲載が続きます

行政から選ばれる理由

- 全国約1,150万部の発行網
- 高い世帯到達率で住民に届く
- 厳正な「掲載基準」「表記基準」による信頼性
- 充実した地域情報
- 幅広い読者層

『地域みっちゃく生活情報誌®』に掲載している行政関連誌面(一部)

岐阜県広報

読者の声 見やすくまとめられていて、よいと思います。広報が身近に感じられます

埼玉県知事てい談

読者の声 知事のてい談記事を隅々まで読ませてもらい、観戦しようと思いました

新犬山市長巻頭特集

読者の声 市長の記事。どんな人なのか、これから犬山をどうしていきたいのか等、わかりました

発行元:中広 広報課　〒450-6324 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋24F　電話 052-562-2139　https://www.chuco.co.jp

COLUMN

会長コラム 3月号

導線 DOUSEN

後始末は出発点
後始末の習慣は人を成長させる

物の無駄、時間の無駄 そして心の無駄

年度の区切りである3月、今年はとりわけ大切な年度末です。苦しめられたコロナ禍の3年間を総括する重要な決算月です。

こんな言葉を教わりました。「後始末とは物事の終点であると同時に、出発点である」と。

昔、先代に言われた言葉を思い出します。「机の中に黒いボールペンが2本入っているのは物の無駄。どこに置いたか、わからなくて探すのは貴重な時間を浪費する。つまりは時間の無駄。だから物はきちんと整理整頓せよ」と。そして、「あれこれと思い悩んで仕事が捗らないのは心の無駄。下手な考え休むに似たり、何事もまず身体を動かせ」と。無駄を排除し仕事の効率を上げるうえで、後始末はとても重要です。1日の行動を省みて日報や日記に残すのも後始末であり、明日のための出発点です。小さな締めくくりをし、一つひとつの後始末が習慣化されるようになると無駄はなくなります。人間として成長するためにも、この習慣を身に付けたいものです。

業界の盟主の罪 東京五輪の後始末

さて、この始末、どう付けるつもりなのか。東京五輪・パラリンピックを巡る談合事件。組織委員会の大会運営局元次長と大手広告代理店電通や落札企業の担当者ら4人が独占禁止法の疑いで逮捕され、各社に家宅捜索が入り、法人としての刑事責任が追及されようとしています。広告業界として非常に残念な事件です。

企業の利益追求は決して恥ずべきことではありませんが、自由競争の原理が働いているマーケットにおいてでなければなりません。堂々とビジネスを行い、それで得た利益は正当であり、経営者をはじめ額に汗して勝ち取った従業員は誇りに思うべきものです。しかし今回の事件で、日本を代表する広告代理店やイベント会社は公正な自由競争を歪め、平和の祭典や国家的なイベントを食い物にしたという疑いを掛けられています。広告業界の盟主である電通はもちろんのこと、談合に加わった各社はことの重大性を認識しているのでしょうか。税金・公金を不正に得たとするならば、広告業界への信頼を大きく損ねたことになります。広告業界では日常茶飯事だと思われれば、社会的な信用は失墜し、若い人たちがこの業界に入って来なくなります。ダンマリは許されません。しっかりと釈明をしてほしいと思います。

我が社には「広告業を通して社会に貢献する」という理念があります。この事件を他山の石とし、自由競争の原理にのっとり、社会に恥じることのない働きをしたいと誓っています。

空気にツメを立てろ 夜郎自大(やろうじだい)になるな

毎日新聞朝刊(2月7日付)に、こんな社告が掲載されました。「4月1日から愛知・岐阜・三重の3県で夕刊を休刊します。朝刊をパワーアップし、地域面を拡充して、『東海ワイド面』として刷新します。現在夕刊に掲載している記事も収容して、読み応えのある、暮らしに役立つ朝刊をお届けします。夕刊で人気のコーナーやコラムも朝刊で掲載し、より深くためになる紙面に刷新します。価格は現在の朝夕刊セット月額4,300円から3,400円になります」。

新年度を迎えるための後始末が完了

毎日新聞の夕刊2面に掲載される「特集ワイド」が大好きだった私としては、淋しい限りです。しかし、この東海3県の世帯数は430万世帯、夕刊発行部数は昨年12月現在で1万4千部。採算が合うはずもありません。全国的に見れば、2008年頃から地方紙の夕刊は次々と廃刊になっていますが、毎日新聞は頑張って発行を続けてきました。使命感が発行を継続させたと申し上げたいのですが、残念ながらそうとばかりではありません。他の全国紙が夕刊を発行している手前、面目を保つために赤字を垂れ流し続けてきたのだろうと思います。もう一つ、淋しい話があります。大正11年(1922)創刊の週刊朝日が5月末をもって休刊すると発表しました。「ブルータスお前もか」、そんな心境です。名物媒体がまた一つ、101年の歴史に幕を閉じるのです。週刊誌はどこも部数を落としていますが、週刊文春や週刊新潮は30万部台を維持し頑張っています。なぜ、週刊朝日は廃刊せざるを得ないのか。答えは朝日新聞グループの中にあります。

10万部ほどだった週刊朝日を150万部まで押し上げたのは、伝説の編集長・扇谷正造(1913~1992)です。マスコミの後輩に対し、扇谷氏は「マスコミ人は夜郎自大になるな」と警告しています。夜郎自大とは中国南西部の小国「夜郎」の王が、大国「漢」の強大さを知らず自分の勢力を誇り、滅ぼされたことに由来し、視野が狭く大きな世界で何が起こっているかわからない愚かさを指します。

新聞の購読部数は、この5年間で1,000万部減少しました。現在2,800万部ですから、15年を経ずして新聞は消滅する計算になります。また、日本とは事情が違い同列で考えることはできませんが、米国でも次々に廃刊。04年に8,900社あったローカル新聞は、21年には6,000社を切りました。7万5千人いた記者は3万人です。その結果、何が起きているか。信頼がある地方紙のような顔をして、質が低く党派性の強い記事を発信するニュースサイトが増殖しているそうです。これは加工肉を増量するために混ぜ込まれるくず肉の俗称になぞらえて「ピンクスライム・ジャーナリズム」と呼ばれています。確認されているだけで1,200超もあり、50州に及んでいるというから驚きです。新聞の使命は権力の監視です。今こそ新聞人は「夜郎自大」にならぬように願いたいものであります。

新聞の未来 情報誌の役割

果たして新聞に生きる道はあるのか。こんな考えはどうでしょうか。日本の新聞の最大の特長は宅配にあります。日本全国津々浦々、どこのご家庭にも直接配達します。その維持のために再販制が敷かれ、購読料は全国一律です。日本全国には約5,500万の世帯があります。しかし、現時点では2,800万しか購読されず、今や半数の世帯に新聞は届いていません。

こんなアンケート調査があります。ネット情報は新聞と比べて十分か。不十分であるが69%。新聞の購読料が半額以下になったら購読するか。「無料ならば読む」が70%を超えます。

我が社は、VC(ボランタリーチェーン)の仲間たちと共に『地域みっちゃく生活情報誌®』を全国31都道府県140誌、約1,100万世帯へ毎月1回無料でお届けしています。日本最大級の発行規模です。目標は5,000万世帯にお届けすることです。

『地域みっちゃく生活情報誌®』は日刊紙とは違い比較できませんが、「無料だったら読む」という要望に応え、より熟考したコンテンツを掲載すれば、新聞の役割の一部でも担えるのではないかと考えます。この春、長かったコロナ禍が明けようとしています。新しい時代の足音が聞こえてきました。「後始末は次の出発点」。次年度46期のために、しっかりと後始末をしたいと思っています。

2023・春弥生・如水こと二代目後藤数次

気づいたら、家に街がある。

HAPPY MEDIA『地域みっちゃく生活情報誌®』月間総発行部数 31都道府県140誌

11,433,097部

※VCエリア含む ※2023年2月末現在 ※世帯到達率は媒体配布部数を2月20日現在の各県が公表している世帯数で割り算出 ※一部イレギュラーな発行に伴い、3月に流通していないものが含まれます。

北海道

道内発行媒体数 5誌　道内総発行部数 867,540部

SORA vol.96	滝川市・砂川市・赤平市・歌志内市・新十津川町・奈井江町	41,500部 20日発行
地域新聞ふりっぱー 豊平区・清田区南区版 vol.204	札幌市豊平区・清田区・南区・中央区（東部）・北広島市大曲	229,675部 第4火曜日発行
地域新聞ふりっぱー 北区・東区版 vol.175	札幌市北区・東区	236,370部 第4火曜日発行
地域新聞ふりっぱー 白石区・厚別区版 vol.201	札幌市白石区・厚別区中央区（創成川より東）・江別市大麻地区	173,615部 第4火曜日発行
地域新聞ふりっぱー 西区・手稲区版 vol.211	札幌市西区・手稲区中央区（西部）小樽市（一部）	186,380部 第4火曜日発行

宮城県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 579,140部

んだっちゃ! vol.108	石巻市・東松島市 女川町	59,000部 20日発行
さきっぺ! vol.72	大崎市	40,000部 20日発行
とみぃず! vol.95	仙台市泉区 富谷市	84,600部 20日発行
なっTぃ! vol.89	名取市・岩沼市 亘理町・柴田町 大河原町	58,830部 20日発行
ARIFT 宮城版 vol.1713	仙台市泉区・青葉区・若林区・太白区・宮城野区 富谷市・名取市・岩沼市 塩竈市・多賀城市・石巻市・東松島市・大和町・柴田町・七ヶ浜町・利府町	336,710部 24日発行

山形県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 254,000部　県内世帯到達率 57.9%

やまがたの街 vol.119	山形市・天童市・上山市・山辺町・中山町 東根市・村山市・尾花沢市・大石田町・寒河江市・河北町・大江町 朝日町・西川町	170,000部 25日発行
月刊あづま〜る vol.84	米沢市・南陽市・高畠町 川西町・長井市・白鷹町 飯豊町・小国町	84,000部 20日発行

福島県

先月より4,300部増

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 82,800部

増刷 月刊すかっと vol.83	須賀川市・鏡石町・天栄村 玉川村・石川町・浅川町 矢吹町・古殿町・平田村	53,300部 25日発行
増刷 月刊こみっと vol.5	白河市・西郷村	29,500部 21日発行

茨城県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 338,000部

月刊ひたち vol.160	日立市	62,000部 25日発行
月刊にしも vol.117	筑西市・下妻市 結城市	44,000部 25日発行
月刊こがも vol.93	古河市・境町 栃木県野木町	52,000部 25日発行
18周年 Couta vol.217	つくば市・土浦市 牛久市 （ひたち野エリア）	130,000部 月末発行
月刊かしす vol.112	鹿嶋市・神栖市 潮来市	50,000部 25日発行

栃木県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 52,000部

月刊おりっぷ vol.81	小山市	52,000部 25日発行

群馬県

県内発行媒体数 6誌　県内総発行部数 418,500部

太田フリモ vol.72	太田市	50,000部 25日発行
桐生みどりフリモ vol.64	桐生市・みどり市	50,000部 25日発行
9周年 伊勢崎フリモ vol.109	伊勢崎市	63,000部 25日発行
8周年 玉村フリモ vol.97	玉村町	15,500部 25日発行
9周年 前橋フリモ vol.109	【北西版】前橋市・吉岡町	【北西版】65,000部
	【南東版】前橋市	【南東版】55,000部
		120,000部 25日発行
高崎フリモ vol.304	高崎市	120,000部 25日発行

埼玉県

先月より410部増

県内発行媒体数 9誌　県内総発行部数 954,790部

クッキーズ vol.96	久喜市	52,000部 第4月曜日発行
とねじん vol.96	羽生市・加須市 行田市	56,400部 第4月曜日発行
NA・O・ZANE vol.87	熊谷市	62,000部 1日発行
Seien vol.30	深谷市	44,000部 20日発行
ぱど 埼玉西版 vol.630	所沢市・入間市・狭山市・飯能市・川越市・ふじみ野市 三芳町・富士見市・日高市	175,000部 第1または第2金曜日発行
増刷 ARIFT 埼玉南西版 vol.1711	志木市・新座市 朝霞市・和光市	81,340部 10日発行
増刷 ARIFT 埼玉南版 vol.1711	戸田市・川口市・蕨市・さいたま市浦和区・南区・緑区 岩槻区・桜区・中央区	179,880部 10日発行
ARIFT 埼玉中央版 vol.1710	さいたま市見沼区 北区・大宮区・上尾市 蓮田市・伊奈町	116,160部 3日発行
ARIFT 埼玉東版 vol.1710	越谷市・春日部市 草加市・吉川市 三郷市・八潮市	188,010部 3日発行

東京都

都内発行媒体数 2誌　都内総発行部数 102,330部

ARIFT 東京北西版 vol.1711	練馬区	51,470部 10日発行
ARIFT 東京北東版 vol.1711	足立区	50,860部 10日発行

神奈川県

先月より50部増

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 346,465部

増刷 ARIFT 横浜東北・川崎南・大田区版 vol.1712	横浜市磯子区・港北区・神奈川区・中区・鶴見区・中原区・幸区・川崎区・青葉区・緑区・都筑区・旭区・保土ヶ谷区 東京都大田区・品川区	346,465部 17日発行

新潟県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 178,000部

まるごと下越! vol.59	新発田市・村上市（一部） 新潟市北区（豊栄） 胎内市・聖籠町	53,500部 30日発行
まるごと県央! vol.107	三条市・燕市 加茂市	61,500部 25日発行
まるごと上越! vol.89	上越市・妙高市	63,000部 20日発行

福井県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 35,428部

kirameki club vol.177	敦賀市・美浜町	35,428部 25日発行

山梨県

県内発行媒体数 4誌　県内総発行部数 174,000部

ピグレ vol.127	笛吹市・山梨市 甲州市	37,000部 25日発行
ParuPi 甲府・甲斐 中央・昭和版 vol.226	甲府市・甲斐市 中央市・昭和町	82,000部 25日発行
ただいま vol.226	南アルプス市 富士川町	21,000部 25日発行
なないろ vol.115	韮崎市・北杜市	34,000部 20日発行

長野県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 81,000部

月刊ぷらざ諏訪 vol.375	諏訪市・茅野市 岡谷市・下諏訪町 原村・富士見町	81,000部 25日発行

岐阜県

先月より600部増

県内発行媒体数 12誌　県内総発行部数 739,530部　県内世帯到達率 89.2%

SARUBOBO vol.324	高山市・飛騨市 下呂市・白川村	56,000部 28日発行
GUJO+ vol.171	郡上市	20,000部 20日発行
maika vol.198	中津川市・恵那市	44,600部 25日発行
月刊らせる vol.172	土岐市・瑞浪市	36,060部 25日発行
おりべくらぶ vol.226	多治見市	44,970部 25日発行
Kanisan club vol.333	増刷【かに版】可児市・御嵩町	【かに版】43,841部
	【かも版】美濃加茂市・八百津町 坂祝町・川辺町・七宗町 白川町・富加町・東白川村	【かも版】31,239部
		75,080部 25日発行
きららくらぶ vol.196	関市・美濃市	42,777部 20日発行
たんとんくらぶ vol.223	各務原市	59,800部 20日発行
増刷 GiFUTO vol.166	【北部版】岐阜市北部 山県市	【北部版】76,400部
	【南部版】岐阜市南部 岐南町・笠松町	【南部版】119,400部
		195,800部 20日発行
mintoup vol.192	本巣市・瑞穂市 北方町・大野町	44,993部 20日発行
はしまる vol.72	羽島市	24,990部 25日発行
Wao!Club vol.239	【南東版】大垣市南東部、海津市、養老町 輪之内町、安八町	【南東版】46,652部
	【北西版】大垣市北西部、揖斐川町、池田町、神戸町、関ケ原町、垂井町	【北西版】47,808部
		94,460部 25日発行

静岡県

県内発行媒体数 8誌　県内総発行部数 519,330部

23周年 mydo 三島市・清水町 長泉町・裾野市版 vol.276	三島市・清水町 長泉町・裾野市	71,000部 月末発行
27周年 mydo 沼津版 vol.324	沼津市	63,100部 月末発行
mydo 富士版 vol.362	富士市	73,900部 月末発行
mydo 富士宮版 vol.129	富士宮市	35,000部 30日発行
増刷 mydo 葵区版 vol.94	静岡市葵区	79,530部 第3または第4土曜日
増刷 mydo 駿河区版 vol.91	静岡市駿河区	76,290部 第3または第4土曜日
mydo 清水区版 vol.63	静岡市清水区	68,510部 第3または第4土曜日
ふじえ〜ら vol.56	藤枝市	52,000部 20日発行

愛知県

県内発行媒体数 35誌　県内総発行部数 2,373,054部　県内世帯到達率 67.1%

名古屋市

第4木曜日発行

名古屋市総発行部数 824,565部　市内世帯到達率 70.2%

NAGOYA FURIMO 中央版 vol.23	【北版】中区・千種区・東区	【北版】85,545部
	【南版】熱田区・昭和区 瑞穂区	【南版】98,455部
		184,000部
NAGOYA FURIMO 中村版 vol.151		58,700部
NAGOYA FURIMO 西区版 vol.147		54,565部
NAGOYA FURIMO 北区版 vol.143		59,700部
NAGOYA FURIMO 中川版 vol.149		83,800部
NAGOYA FURIMO 港区版 vol.143		60,450部
NAGOYA FURIMO 南区版 vol.126		52,600部
NAGOYA FURIMO 名東版 vol.131		63,000部
NAGOYA FURIMO 天白版 vol.127		56,350部
11周年 増刷 守山フリモ vol.133		68,200部
緑区フリモ vol.127		83,200部

HANAMARU PLUS vol.255	豊橋市・豊川市 田原市・新城市	120,000部 25日発行
ぷらりん豊田 vol.77	【北版】豊田市北部	【北版】62,300部
	【南版】豊田市南部	【南版】61,500部
		123,800部 末日発行
西尾フリモ vol.87	西尾市	41,300部 第3金曜日発行
アサヒトセト vol.128	尾張旭市 瀬戸市	64,900部 第4金曜日発行
7周年 ひまわりくらぶ vol.84	長久手市 日進市北部	39,700部 第4金曜日発行
Sun-Go club vol.71	日進市南部 東郷町	37,950部 第4金曜日発行
KA.NA.U CLUB vol.64	みよし市	23,100部 第3金曜日発行
ゆいまるくらぶ vol.80	豊明市	26,610部 第3金曜日発行
8周年 Cocon club vol.96	刈谷市	60,000部 第3金曜日発行
ちるるくらぶ vol.65	知立市	28,700部 第3金曜日発行
フリモかわら vol.107	碧南市 高浜市	42,400部 20日発行
2周年 北知多フリモ vol.25	大府市・東海市 東浦町	65,000部 第4金曜日発行
安城フリモ vol.24	安城市	40,000部 第3金曜日発行
岡崎フリモ vol.9	岡崎市	61,500部 第3金曜日発行
Step vol.228	常滑市・武豊町	75,200部 25日発行
10周年 月刊はるる vol.120	春日井市	114,900部 第4金曜日発行
8周年 月刊ぶるうむ vol.96	小牧市・豊山町	60,000部 第4金曜日発行
増刷 リブル vol.128	犬山市・扶桑町 大口町	35,079部 第4金曜日発行
くれよん 江南・大口・扶桑版 vol.120	江南市・大口町 扶桑町	60,200部 末日発行
くれよん 岩倉・北名古屋版 vol.102	岩倉市 北名古屋市	57,950部 末日発行
くれよん 一宮・稲沢版 vol.273	一宮市 稲沢市	207,900部 27日発行
くれよん 清須・あま版 vol.68	清須市・あま市	66,900部 末日発行
くれよん 大治・蟹江・弥富・飛島版 vol.42	大治町・蟹江町 弥富市・飛島村	46,400部 28日頃発行
くれよん 津島・愛西版 vol.52	津島市・愛西市	49,000部 末日発行

三重県

県内発行媒体数 9誌　県内総発行部数 624,049部　県内世帯到達率 80.5%

ぽろん vol.204	桑名市・いなべ市 東員町・木曽岬町	70,590部 28日発行
よっかいちai vol.185	【北部版】四日市市北部 朝日町・川越町	【北部版】58,663部
	【南部版】四日市市南部 菰野町	【南部版】64,990部
		123,653部 28日発行
Bellve club vol.199	鈴鹿市・亀山市	84,800部 28日発行
リィーガ vol.139	名張市・伊賀市	55,561部 28日発行
つうぴーす vol.179	津市	104,059部 28日発行
ふぁみんぐ vol.174	松阪市・多気町 明和町・大台町	73,405部 28日発行
イセラ vol.149	伊勢市・鳥羽市 玉城町・度会町	64,940部 28日発行
さみっとくらぶ vol.88	志摩市	20,700部 28日発行
からっと club vol.117	尾鷲市・紀北町 熊野市・御浜町 紀宝町	26,341部 28日発行

滋賀県

先月より150部増

県内発行媒体数 6誌　県内総発行部数 458,641部　県内世帯到達率 74.1%

botejako vol.190	長浜市・米原市	56,800部 25日発行
増刷 KONKI vol.215	彦根市・多賀町 甲良町・豊郷町 愛荘町	68,767部 25日発行
12周年 オウティ vol.145	【近江八幡・竜王版】近江八幡市 竜王町	【近江八幡版】35,018部
	【東近江版】東近江市	【東近江版】39,903部
		74,921部 25日発行
びわこと vol.124	【北部版】大津市北部・高島市	【北部版】53,900部
	【南部版】大津市南部	【南部版】64,860部
		118,760部 25日発行
湖南フリモ vol.54	【草津版】草津市	【草津版】44,991部
	【栗東版】栗東市	【栗東版】24,500部
	【守山・野洲版】守山市・野洲市	【守山・野洲版】44,903部
		114,394部 25日発行
4周年 甲賀フリモ vol.48	甲賀市・湖南市	24,999部 25日発行

京都府

府内発行媒体数 1誌　府内総発行部数 120,000部

ぱど 京都版	京都市山科区・伏見区・宇治市・城陽市 久御山町	120,000部 最終金曜日発行

大阪府

府内発行媒体数 6誌　府内総発行部数 1,173,570部

ぱど 京阪北版 vol.1207 vol.1208	枚方市・寝屋川市・交野市・四條畷市・京都府八幡市・京田辺市	285,000部 第2・4金曜日発行
ぱど 京阪南版 vol.1178	守口市・門真市 大阪市旭区（一部）	114,000部 第4金曜日発行
ぱど 北摂東版 vol.893	高槻市・茨木市	150,000部 第3金曜日発行
ぱど 大阪東版 vol.869	東大阪市・八尾市 大東市	200,000部 第2金曜日発行
27周年 ぱど 泉州版 vol.851 vol.852	高石市・和泉市・泉大津市・忠岡町 岸和田市・貝塚市・熊取町・泉佐野市・田尻町・泉南市・阪南市・岬町	184,570部 第1・3金曜日発行
さかにゃー 南大阪版 vol.57	堺市・大阪狭山市・富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市	240,000部 第4金曜日発行

奈良県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 178,000部

かしるくらぶ vol.64	橿原市	43,000部 28日発行
ぱど 奈良版 vol.616	奈良市・生駒市・平群町・京都府木津川市・精華町	135,000部 第2金曜日発行

和歌山県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 40,000部

まいなあが vol.77	岩出市・紀の川市	40,000部 20日発行

鳥取県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 163,400部　県内世帯到達率 70.1%

つばさ vol.120	鳥取市	64,000部 第4月曜日発行
くらら vol.84	倉吉市・三朝町 湯梨浜町・北栄町 琴浦町	39,200部 第4月曜日発行
こはく vol.108	米子市・境港市・日吉津村・南部町・伯耆町・島根県安来市	60,200部 第4月曜日発行

香川県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 67,800部

月刊マルータ vol.89	丸亀市・宇多津町 坂出市（一部）・多度津町（一部）・まんのう町（一部）・琴平町（一部）・善通寺市（一部）	67,800部 25日発行

高知県

先月より20部増

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 39,130部

増刷 こじゃんと vol.84	南国市 香南市・香美市	39,130部 25日発行

福岡県

県内発行媒体数 4誌　県内総発行部数 263,000部

むなふ vol.128	宗像市・福津市	64,500部 20日発行
おるね vol.100	古賀市・新宮町	38,000部 20日発行
マイタウン 西新・姪浜 vol.94	福岡市中央区西部 早良区北部・西区	102,500部 第4週目の火曜日発行
マイタウン 伊都 vol.94	今宿・学研都市（福岡市西区）・糸島市	58,000部 第4週目の火曜日発行

佐賀県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 44,500部

月刊トス TOSS vol.93	鳥栖市・基山町 上峰町・みやき町	44,500部 25日発行

大分県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 50,000部

てくてくぷらす vol.202	臼杵市・津久見市 佐伯市・大分市東部	50,000部 25日発行

宮崎県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 83,100部

Palm's vol.376	宮崎市・高鍋町 西都市・都城市 延岡市	83,100部 25日発行

沖縄県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 32,000部

宮古ストーリー vol.36	宮古島市	32,000部 25日発行

情報誌見積サイト

「HAPPY MEDIA GUIDE」

全国で配布しているフリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌®』への広告出稿の見積作成、問い合わせが可能！

「金額を知りたい」「今すぐ見積書が欲しい」
「初めての出稿なので、もっと細かく相談したい！」
「成功事例について詳しく聞きたい！」など、
その他、右記QRコードからなんでもご相談ください。

クリック！

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

読者の声

『地域みっちゃく生活情報誌®』に寄せられた読者からのお便りをご紹介します。

巻頭で紹介していた老舗銭湯に初めて行きました。歴史ある所には続けてほしいので、通います。
（Hさん・20代）

たくさんの情報、助かっています。家で『GiFUTO』を読んでいるだけでも幸せな気持ちになれます。
（Iさん・30代）

巻頭特集の清里の開拓から観光開発へと発展させた人々の努力と、生きる思いに共感しました。
（Uさん・70代）

二十歳のつどい写真館。写真から新成人が新たな門出を迎えた喜びと力強さを感じました。
（Kさん・20代）

掲載レスポンス

『地域みっちゃく生活情報誌®』に掲載した広告の反響をご紹介します。

メーン商品を全面に推し出し高反響を獲得！

「フリモール」と誌面のコラボ企画に掲載いただいた和菓子店。企画連動で表紙にもメーン商品を掲載し、発行後1週間ほどで掲載商品が売り切れ。生産が追い付かないほどの来店となり、商品の認知度向上にも繋がりました。

求人掲載を1年以上続けた結果人員充足！

食品製造工場の求人広告を毎月掲載。主婦（夫）に響く文言を入れ、毎月デザインを変更するなどして1年以上、掲載いただいた結果、大量募集していた職種が充足。安定的な人員確保に繋がり、大変満足いただきました。

HAPPY MEDIA

『ままここっと®』

園児から家庭に直接届く子育て情報満載のフリーマガジン

【配布先】県内全域の幼稚園・保育園・こども園
【設置先】産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等
【仕　様】冊子A5版 オールカラー
【発行時期】年4回（1月・4月・7月・10月）
【発行部数】岐阜版／60,000部　千葉版／70,000部　群馬版／60,000部

「講演会インフォ」

ゲスト講師、タレント選びからイベント企画立案、当日の運営までサポートするネットワークサービス

【対応エリア】全国
【内　容】講演会・研修会・ウェブセミナー・コンサートの企画運営
【登録講師数】6,000名
【年間実施件数】400件以上

クリック！

キーワードや、ご予算ジャンルを絞って講師を検索できます

「フリモール」

編集室オススメの地域の逸品をご紹介！

500万部の『地域みっちゃく生活情報誌®』で告知をおこなうため、毎月安定した流入が見込めます。編集室のレビューは、第三者目線のコメントも参考になるとユーザーから好評！

クリック！

紙での告知との相乗効果で購入を後押し!!

クーポンアプリ「フリモ」

31万件突破!!

ダウンロード数 2023年2月19日現在 318,974件

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に！
切り取らなくてもスワイプで簡単に使える！

対応OS　iPhone：iOS12.1以上　Android：6.0以上 ※O2O…Online to Offline

フリーマガジンと連動して地元にアピール

ダウンロードはこちら（iPhone/Android）

各戸配布するフリーマガジンへクーポンアプリ「フリモ」（またはブラウザ版）に繋がるQRコードを搭載することで、直接、紙には載りきらない店舗情報を近所へ届けます。

クリック！

ウェブへ繋ぐ！

店舗情報ページには、お店が持っているSNSやホームページへジャンプできるアイコンを表示！タップすればそのままアクセスできます。

GoogleMAP連動で現在地からもお店を探せる!

TOPページの下部メニュー"探す"で、現在地から近くのお店も探せる便利な絞り込み機能も搭載。知らなかった近場のお店と出合えるかも！

Chuco Works

地域No.1トヨタディーラーを目指して　SNS

Instagram公式アカウント運用代行

*Instagram
公式アカウント名
「@netzchubu」

Instagramの定期更新に不安があり、公式アカウント開設に悩んでいたクライアント。『地域みっちゃく生活情報誌®』掲載時にタイアップした飲食店と「これからも末長く繋がっていくこと」をひとつの目標として実施が決定。①ドライブスポット②地元飲食店③店舗スタッフ紹介・新車情報を昨年8月より週2回更新しています。今まで一方通行になりがちだった告知は、顧客や地域の飲食店とDMで気軽に交流、最新情報はリアルタイムでアップできるようになりました。当社は「情報誌×地元タイアップ×Instagram連動」など、さまざまなコミュニケーションツールを活用して販促のお手伝い、プロモーションのご提案をさせていただきます。

YouTubeやTikTok、twitterなどSNS運用や動画作成・広告配信に一歩踏み出せないお客様は、営業担当までお気軽にお問い合わせください。

（名古屋支社・服部）

感謝の気持ちも忘れずに一緒にお届け　DM

DM用の封筒は環境にも配慮した素材を使用

「白だし」を製造・販売しているクライアントから、繁忙期に実施する感謝号DMをお任せいただきました。これまでは他社で実施していましたが、仕様変更を検討されていたタイミングもあり、環境に配慮した「バルピース」という素材を使用した封筒を提案。この封筒は機械封入で仕上げることができるため、コストを削減できる点も受注できた要因です。

クライアントの繁忙期である冬に実施する案件のため、DM発送後のエンドユーザーの反響が気になっていましたが、「今までのものより高級感が出たね」といった声も届いているとクライアントからお知らせをいただき、次回5月に実施予定のDMの受注にも繋がりました。

特殊な加工を施した封筒ですが、5月には今回よりも開封しやすくし、エンドユーザーの満足度が高まるよう、さらに改善してまいります。

（名古屋支社・岩本）

巻頭特集連動企画で読み応えのある一冊に　地域みっちゃく生活情報誌®

情報誌でOB・OGと祝う高田学苑150周年

津市のみならず三重県内でも名高い「学校法人 高田学苑」。開校150周年を迎え、巻頭特集でこれまでの歩みとこれからの展望を語ってもらいました。「不易流行」の運営方針のもと、教育を受けた生徒のなかには、卒業後、県内を中心に会社経営に携わる方もいて、特に津市では多くのOB・OGの方がその地域経済を支えています。そこで開校150周年をOB・OGと一緒に祝うシーンを情報誌上で実現するため、「高田学苑 OB・OGが働くお店・企業紹介」を企画。あらゆる業界の方々に賛同していただき、華やかな誌面となりました。

読者からは「高田学苑を出ており、親近感をもって懐かしい気持ちで読ませてもらいました」「娘が高田学苑出身なのでとても興味深かったです」など多くの反響が寄せられ、充実した一冊を作ることができたと、手ごたえを感じました。今後も「学校×企業」など、一つのテーマを設けて情報誌を作る取り組みを積極的に実現させていきます。

（三重支社・荒川）

巻頭特集×企画で誌面の流れを作る　地域みっちゃく生活情報誌®

地域で活躍するスポーツチームを応援

鳥取県中部を拠点に活動するフットサルチーム「ファレイア鳥取」。中国リーグでの優勝歴もあり、多くの地元企業がスポンサーとなっている強豪チームです。地元で頑張っている強豪チームとのことなので、もっと幅広く地元の人にも知ってもらいたいと、巻頭特集で取り上げました。その流れで『くららくらぶ』2月号で実施した「ファレイア鳥取応援企画」では、このチームを応援する企業や店舗を紹介することでチーム、企業や地元民が一体となって応援でき、中部地区が盛り上がると思い企画しました。

この企画によってさまざまな業種の企業・店舗から応援コメントが届き、4月号にはさくら相撲（小学生の相撲大会）、7月号には高校野球など類似のスポーツ応援企画を予定しています。そちらにも合わせて協賛したいという企業が多く、地域で頑張っている強豪チームを取り上げることで、地域全体の盛り上がりが期待されます。

（鳥取ブロック・山本）

VC TOPICS　新潟県『まるごと県央！』株式会社生活情報新聞社

読者の声を反映したラーメン企画を実施

「地域の読者の声を誌面に反映した企画を打ち出したい」と実施したラーメン企画「オーダー率No.1ラーメンはコレだ！」。各店の人気メニューを紹介して、新規客獲得に繋がるように動線を作りました。オーダー率の高さをキャッチにすることで、ひと目で人気の一杯であることが分かるよう工夫しました。

発行後、全体的に掲載メニューのオーダーが多く、SNSにアップする読者もいて、口コミで広がっていきました。

紹介文でおすすめセットメニューを記載した店舗では、客単価アップにも繋がっているようで、『まるごと県央！』の広告効果を改めて実感いただけました。

▲2月号掲載誌面

CHUCO CLUB

岐阜県内全誌に掲載 新県庁舎特集

▲岐阜県内で発行する
『地域みっちゃく生活情報誌®』2月号に掲載

この度、岐阜県で発行する『地域みっちゃく生活情報誌®』12誌で、1月4日に開庁した新岐阜県庁舎の魅力を紹介する記事を掲載いたしました。スペシャルインタビューと題して古田肇知事にご登場いただき、「3つの基本方針」「執務環境としての県庁舎」「議会棟の特徴」「一体的に整備したぎふ結のもり」について、知事自ら語っていただきました。新県庁舎から新たな県政がスタートするという、知事の熱いメッセージが詰まった記事となりました。また、誌面上では伝えきれない新県庁舎の魅力を動画で紹介しようと、QRコードを掲載。約2週間で動画のアクセス数は1,000近くを数え、県民の注目度の高さがうかがえる結果となりました。

（クリエイティブ部・髙﨑）

第３四半期累計業績リリース

1月31日に、中広45期３Q累計期間(2022年4月～12月)の決算短信を開示しました。新型コロナ第８波やコストプッシュ・インフレの一方、経済の正常化という明るい見通しも広まり、中広の営業利益は、単体では昨年同期比1億円改善の71百万円、グループ連結では51百万円と、４期ぶりの黒字決算となりました。今期テーマ「DX時代を駆け抜けろ！」もあと1カ月、本当のラストスパートです。両手を挙げ胸を張って、元気にテープを切りましょう。

（管理本部・倉橋）

第5回「大営業祭」成績上位者発表

2022年10～12月の3カ月にわたり、中広グループ全体で情報誌の情報量向上を目的に第5回「大営業祭」を開催しました。回を重ねるごとに発展し、過去最多数の新規顧客を獲得、盛り上がりを見せました。

アタッカー部門 attacker

1 ゆいまるくらぶ編集室　八島さん

「楽しくなければ仕事ではない」を常に意識してきた結果だと思います。『地域みっちゃく生活情報誌®』を発行している以上、営業職として単に「誌面を売る」のではなく、「私はこのお店にどのような貢献ができるのか？」を常に考え、接してきた積み重ねが花咲きました。2023年も地域のため、会社のため、そして自分のために精進してまいります。

2 ARIFT仙台編集室　本田さん

3 ARIFT横浜編集室　河内さん

4位 …… つばさ編集室　船越さん
5位 …… ARIFT埼玉編集室　豊浦さん
6位 …… さんごくらぶ編集室　戸谷さん
7位 …… きららくらぶ編集室　武田さん
8位 …… なうてい！編集室　水島さん
9位 …… くれよん岩倉版編集室　毛呂さん
10位 …… ARIFT埼玉編集室　大友さん

セッター部門 setter

1 業務執行戦略室　東野さん

「読者が求める新鮮な情報を届けたい」「広告の力でクライアントの困りごとを解決したい」との思いから、地域を盛り上げるために日々アタッカーへのトス上げに励んでまいりました。私自身、楽しみながら「祭」に参加することができました。今回の結果に満足せず、結果を分析し、工夫や改善を繰り返し、次回に繋げてまいります。

2 らせるくらぶ編集室　西山さん

3 ケイ・クリエイト　橋本さん

QRバトル部門 QRbattle

1 CMS埼玉支局 業務部　河野さん

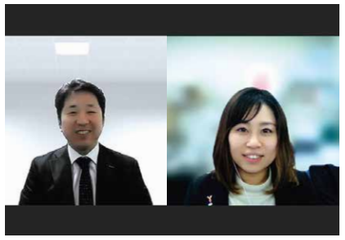
1 CMS仙台支局 広域課　伊藤さん

原稿の反響をいかに高めるかを競う「QRバトル部門」。紙からQRコードを読み取るというアクション率を競ったこの部門の1位は、CMSが手掛けた「節電アクション促進広告」。登録だけで2,000ポイントがもらえる！というポイ活層が見逃せない訴求ポイントをインパクトあるデザインで見せることで、10日間で合計1,759回の読み込み回数をたたき出しました。1万部あたり600回読み込まれ、コンバージョン率は6%。ウェブ施策も紙からの誘導が有効だということを証明しました。（業務執行戦略室・加納）

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

部署だより NO.110

DX開発事業部
DX部 DX課



▲DX部DX課スタッフ

DX部は中広が業務提携している株式会社ビジョン(東証上場)の社員に協力いただきながら共に運営している、中広でも珍しい部署です。

コロナ禍真っ只中の2020年8月。見通しの立たない毎日のなかで、地域経済を少しでも元気にするために販売促進の提案と合わせて経費削減、DX商材を提案できる体制を整えました。

主な取り扱い商品・サービスは、毎日の営業で欠かせない衛生対策商品、業務用エアコン、LED照明レンタル、クラウド勤怠管理、簡易ホームページ、携帯電話、Wi-Fiネットワークカメラなど、とても多彩です。地域密着でこれだけのサービスをワンストップでお受けできるのもクライアントに好評です。今後もクライアントのニーズに合わせた商品、サービスを拡充させていきます。

DX部では、「右手に販売促進、左手に経費削減」、そして「地域を元気に」を合言葉に全営業が地域クライアントに貢献できるようサポートしてまいります。

（DX部・森）

編集後記

3月は後始末の月であり、種を植える時期です。総括と共に、次年度に向けた多くのご相談をいただき、大忙し。でも、たとえ忙しくても地域活性の可能性があれば、駆けつける。中広らしさとは、そんなところにあると思います。先日、ある会社の方と「企業の性格」についてお話ししました。挑戦することを評価する企業、挑戦がなくても堅実にミスなく進行することを評価する企業…。企業によって評価軸はさまざまです。では、中広はどんな企業か。部署による多少の差異はあっても、とことん挑戦したことを称えるのが、中広です。もちろん、挑戦するにあたり緻密な計画は必要。しかし、それで失敗したのであれば「その方法では上手くいかない」という成果を得ることができると考えます。2024年卒の採用が始動。地域の活性化に燃える若き挑戦者に出会えることを楽しみにしています。

（業務執行戦略室・岡本）

Chuco Works **Pick Up** FILE.73

官公庁営業部 | 執行役員 | 瓜田 昌宏

行政

地域インフラと代理店ノウハウを強みに
行政と二人三脚で届ける地域情報

中広では『地域みっちゃく生活情報誌®』発行エリアの自治体から多くの案件を受託しております。情報誌を活用したものから、そのインフラや長年培ってきた運営ノウハウを生かした講演会や販促キャンペーン、冊子や動画制作など。媒体社として、また広告代理店として自治体の「届けたい」をお手伝いしています。

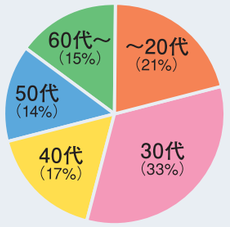
地域のスタンダードを知る媒体社としての使命

当社は地域ごとに『地域みっちゃく生活情報誌®』の編集室を構え、そこにスタッフが暮らしています。だからこそ、私たちには「そのエリアの『普通』」が分かり、地域の方と共通言語での会話ができます。岐阜県においては、『地域みっちゃく生活情報誌®』の世帯到達率の高さや、編集品質を評価いただき2014年から「岐阜県広報」を毎月掲載しています。

岐阜県広報「岐阜県からのお知らせ・ミナモ通信」

行政の必要情報を分かりやすく、そして伝わる言葉に編集して各家庭までお届け。県が独自に配布していた頃と比較して、より住民に行き届くようになり、このモデルは他のエリアへも広がりを見せています。また、情報誌掲載後に実施した読者アンケートでは、回答者はほぼ均一な年齢分布でした。このことから、どの年代からも読んでもらえるポスティング媒体であり、編集クオリティであることが証明されました。

●読者アンケート回答者年代内訳 (n=400)



※総回答数414件から年齢不明と回答した14件を除外し作成

配布網とクリエイティブ力両輪でかなえる地域の活性化

岐阜県高山市ではポスティングインフラを評価いただき、高山市選挙管理委員会から高山市選挙公報のポスティング業務を受託。『月刊さるぼぼ』の配布員が単独配布を請け負いました。

また、岐阜県観光連盟からは「全国旅行支援キャンペーン」の告知として、岐阜県内全誌(74万部)と名古屋市内全誌(82万部)の合計156万部を活用いただきました。中ページでの露出でしたが、掲載したQRコードの読み取り回数は約5,000回に上り、高い到達率とアクション率を実証しています。

岐阜(左)、名古屋(右)に掲載

今後も高世帯到達率と共に、強固なインフラや編集技術を磨き、その地域に営業拠点を構える強みを生かして、地元のためにまい進いたします。

多彩なジャンルで地域の課題を解決する事例(一部)

情報誌+加盟促進 〉子育て支援パスポート拡大業務

岐阜県健康福祉部子ども・女性局子育て支援課

岐阜県は子育て家庭応援事業として店舗で特典を受けられる「ぎふっこカード」を発行しています。中広は7年連続で加盟店促進業務を受託中です。店舗への加盟促進は県内に12の情報誌と拠点をもつ当社にしかできない事業と自負しており、今後も県と共に地域の子育てを応援してまいります。(官公庁営業部・瓜田)

情報誌+スタンプラリー 〉志摩市ぐるっとスタンプラリー

志摩市商工会

情報誌と商工会のコラボ企画を実施。表紙で興味・関心をひき、巻頭特集で「自分たちで地元を元気に!」という、企画への思いを掲載しました。続くページでは企画に賛同した50店舗を紹介。街を巻き込むスタンプラリー企画となりました。(三重支社・山本)

講演会 〉子育てと仕事の両立セミナー

大垣市男女共同参画推進室

中広は代理店のなかでも珍しく、女性の営業職が多く在籍していることが特徴の一つです。そのため女性ならではの企画立案も得意としています。本案件では、企画・講師選定～当日運営まで、一貫して担当することができました。
(イベント・セミナー部・伏屋)

チラシ 〉認知症啓発チラシ

名古屋市北区役所保健福祉センター福祉課

情報誌で懇意にしている北区役所から、認知症啓発を目的としたチラシのデザイン業務を受託。当社は印刷会社との取引が多く、SP案件のなかでも取り扱いが多いのが印刷物です。社内デザイナーにより、多様なテイストに対応可能です。
(名古屋支社・浅野)

動画 〉愛知県人権作文コンテスト

名古屋法務局・愛知県人権擁護委員連合会

Twitterの広告配信を請け負っていたところ、コンテスト動画の制作について相談があり、構成・編集業務を受託しました。動画編集は記録的なものやCM、研修素材、番組制作など、立案から納品までトータルで担当。ほかに撮影のみ、編集のみといった対応も可能です。(名古屋支社・山本)

サイネージ・SNS 〉あいち消防団の日訴求・消防団加入促進

愛知県防災安全局防災部消防保安課

若者・女性をターゲットに消防団の加入促進目的で、デジタルサイネージとSNS広告を実施。サイネージで広く周知すると共に、Instagramのストーリーを活用し若年層へのアプローチを強化できました。総合広告代理店としての強みを生かし、さまざまな媒体を活用した広報がご提案できます。
(名古屋支社・後藤)

会社概要	商　号	株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.) 東証・名証 証券コード【2139】
	創　業	1978年
	資本金	4億430万円
	従業員	433名(2023年2月末現在)　グループ全体 566名
事業内容		フリーマガジン事業　イベント・セミナー事業 セールスプロモーション事業　通信販売事業 クロスメディア事業　VC事業(ボランタリー・チェーン)
理　念		広告業を通して「地域社会への貢献」　(地方創生に!)
社　是		人が命・人が宝・人が財産　(社員が輝く組織に!) 機会損失の排除　(モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ)
社　訓		飲水不忘掘井人　(感謝の心で!)
グループ会社		株式会社アド通信社西部本社　http://www.adtsu.co.jp 株式会社中広メディアソリューションズ　https://chuco-ms.co.jp 株式会社ケイ・クリエイト　http://www.k-create.co.jp 株式会社ケイビーエス　http://www.post-kps.co.jp

JPX 東証上場

第45期　基本方針

スローガン　愚直なまでに報恩謝徳の精神で

テーマ　DX時代を駆け抜けろ!

オフィシャル運営サイト	●中広企業サイト　●中広採用サイト　●フリモ(WEB)　●講演会インフォ ●わくわく生活(楽天)他　●フリモール　●フリモールブログ　●販促blog ●HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見積サイト)　●ハッピーメディア®児童虐待防止運動 ●日本地域メディアネットワーク(JLMN)
公式アカウント	●Facebook　●YouTube ●Instagram　●Twitter　リンク集はこちら　クリック!
加盟団体	●JLAA　一般社団法人日本地域広告会社協会

次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業です　2017年取得

女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業です　2016年取得　女性が活躍しています!

沿　革

	会社のあゆみ	HAPPY MEDIAのあゆみ
1978	設立　後藤数次社長就任	
1983	求人情報紙事業開始	
1986	後藤一俊社長就任	
1991	従業員数70人	
1993	イベント・セミナー事業開始	
1994		●岐阜県／『かにさんくらぶ』創刊
1997		●滋賀県進出
1998	従業員数150人　通信販売事業開始	
2006		●三重県進出
2007	名古屋証券取引所セントレックス上場 従業員数200人	●50万部達成
2008		●福井県進出 講演会インフォ公式ウェブサイト開始
2009		●100万部達成
2010		●愛知県進出
2012	名古屋証券取引所第二部上場 VC事業開始	●全国展開開始(VC) ●福岡県・山梨県・兵庫県・和歌山県進出　●200万部達成
2013		●山形県・茨城県・鳥取県進出 ●300万部達成
2014	東京証券取引所第二部上場	●栃木県・宮城県・新潟県・群馬県・大阪府進出 ●岐阜県広報「岐阜県からのお知らせ」掲載開始
2015	東証一部・名証一部に市場変更	●北海道・埼玉県・佐賀県・香川県進出 ●500万部達成
2016		●高知県・福島県・長野県・京都府進出 『ままこっと』創刊
2017	従業員数500人	●東京都・愛媛県・静岡県・千葉県・宮崎県・奈良県進出
2018		●三重県「三重県からのお知らせ」掲載開始 ●大分県進出
2019	中島永次社長就任 株式会社アド通信社西部本社設立	
2020	岐阜市・笠松町とシティ・タウンプロモーションの推進に関する連携協定締結	●沖縄県進出
2021	多治見市とシティプロモーションの推進に関する連携協定締結	クーポンアプリ「フリモ」開始 ●1,000万部達成
2022	大島宮社長就任 株式会社中広メディアソリューションズ設立 ㈱ケイ・クリエイト／㈱ケイビーエス グループ化	お取り寄せサイト「フリモール」開始 ●神奈川県進出

※従業員数はグループ会社含む　●…地域みっちゃく生活情報誌®

営　業　拠　点

■ 本社

岐阜本社
岐阜市東興町27

名古屋本社
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F

■ 営業本部

フリーマガジン事業部

《北海道》
SORA編集室
滝川市東町6-1-11
TEL.0125-74-6169
旭川市東光6条6-4-7
TEL.0166-85-6158

《宮城県》
とみぃず!編集室
仙台市泉区泉中央1-33-7 2F
TEL.022-341-4809
なうてぃ!編集室
名取市手倉田字諏訪532-1 1F西
TEL.022-797-8541
さきっぺ!編集室
大崎市古川旭5-3-2 2F
TEL.0229-25-8792

《群馬県》
高崎フリモ
前橋フリモ編集室
高崎市新保町139-1 2F
[高崎]TEL.027-353-8714
[前橋北西版]TEL.027-353-8711
[前橋南東版]TEL.027-353-8713
広域営業部
TEL.027-353-8714
玉村フリモ・伊勢崎フリモ
太田フリモ編集室
伊勢崎市茂呂町2-3522-6
TEL.0270-61-6117
桐生みどりフリモ編集室
桐生市本町6-27-1 3F
TEL.0277-47-7635

《埼玉県》
クッキーズ・とねじん編集室
久喜市久喜中央2-8-23 3F
TEL.0480-38-6881

《福井県》
きらめきくらぶ編集室
敦賀市野神40-277-2 1F
TEL.0770-24-2622

《岐阜県》
GiFUTO編集室
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2512

SARUBOBO編集室
高山市下岡本町2967-2
TEL.0577-34-5579

Wao!Club・mintoup
はしまる編集室
大垣市加賀野4-1-13
[Wao!]TEL.0584-75-1960
[mintoup]TEL.0584-77-4088
[はしまる]TEL.0584-71-6226

GUJOプラス編集室
都上市八幡町小野91-1
TEL.0575-67-0655

たんとんくらぶ編集室
各務原市那加栄町14-1
TEL.058-380-6066

きららくらぶ編集室
関市山王通1-6-3
TEL.0575-24-4334

かにさんくらぶ編集室
可児市今渡字町1595-190
TEL.0574-25-7009

おりべくらぶ編集室
多治見市太平町4-38
TEL.0572-21-2626

らせるくらぶ編集室
土岐市泉西山町1-4 3F
TEL.0572-55-2033

maika club編集室
中津川市中津川字上金1231-1
TEL.0573-62-2522

《愛知県》
NAGOYA FURIMO 各編集室
[中村・中川・港区・名東版]
名古屋市中川区柳森町107 2F
TEL.052-355-6111

[中央版・西区版・北区版]
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F
TEL.052-433-1602

[南区・天白版]
名古屋市緑区六田1-150 2F
TEL.052-829-0270

緑区フリモ編集室
名古屋市緑区六田1-150 2F
TEL.052-829-0270

守山フリモ
アサヒトセト・ひまわりくらぶ編集室
尾張旭市東本地ヶ原町3-53 2F
[守山フリモ]TEL.0561-42-5799
[アサヒトセト]TEL.0561-42-6981
[ひまわりくらぶ]TEL.0561-42-6971

ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ
かなうくらぶ編集室
愛知郡東郷町北山台4-1-6
[ゆいまるくらぶ]TEL.0561-42-4850
[さんごくらぶ]TEL.0561-42-4885
[かなうくらぶ]TEL.0561-42-4855

Cocon club・ちるるくらぶ
北知多フリモ・西尾フリモ
安城フリモ編集室
知多郡東浦町大字緒川字下汐田17-1
[Cocon club・ちるるくらぶ・西尾フリモ・安城フリモ]
TEL.0562-85-1077
[北知多フリモ]
TEL.0562-85-1078

リブル倶楽部編集室
犬山市松本町2-29
TEL.0568-39-6111

岡崎フリモ編集室
岡崎市明大寺町字寺東9-1 5F
TEL.0564-83-7121

名古屋セールスプロモーション部
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F
TEL.052-571-2139

《三重県》
ぽろんくらぶ編集室
桑名市殿町10
TEL.0594-25-9988

Bellve club編集室
鈴鹿市神戸1-10-10
TEL.059-373-4400

よっかいちai編集室
四日市市鵜の森1-5-16 8F
TEL.059-325-7562

つぅびぃす編集室
広域営業部
津市栄町1-840 5F
TEL.059-213-7666

リィーガクラブ編集室
名張市鴻之台3番町36-1
TEL.0595-41-0156

ふぁみんぐくらぶ編集室
松阪市東町596 3号棟 1-A
TEL.0598-31-3623

イセラクラブ編集室
伊勢市岩渕3-6-5 2F
TEL.0596-63-8282

からっと倶楽部編集室
尾鷲市坂場西町2-34 2F
TEL.0597-37-4100

さみっとくらぶ編集室
志摩市阿児町鵜方2850-126 D号室
TEL.0599-65-7201

《滋賀県》
ぽてじゃこ倶楽部編集室
長浜市宮司町1161-7 2F
TEL.0749-68-2577

こんきくらぶ編集室
彦根市長曽根町9-22 1F
TEL.0749-26-0555

オウティクラブ編集室
近江八幡市桜宮町289 3F
TEL.0748-36-1148

湖南フリモ・甲賀フリモ編集室
滋賀／福井広域営業部
栗東市手原5-6-19
TEL.077-596-3335

びわこと編集室
関西セールスプロモーション部
大津市浜大津2-1-35 6F
TEL.077-521-3911

《奈良県》
かしるくらぶ編集室
橿原市葛本町260-1 1F
TEL.0744-48-0606

《和歌山県》
まいなぁが編集室
岩出市高瀬84-2 2F
TEL.0736-67-7630

《鳥取県》
つばさ編集室
鳥取市吉方温泉3-860 2F
TEL.0857-30-6446

くららくらぶ編集室
広域営業部
倉吉市山根540-1 4F
TEL.0858-27-0510

こはくくらぶ編集室
米子市西福原2-9-49 2F
TEL.0859-21-5400

《福岡県》
マイタウン西新・姪浜編集室
福岡市早良区西新5-1-30 3F
TEL.092-833-5250

マイタウン伊都編集室
糸島市前原中央2-3-60 1F
TEL.092-332-8223

VC営業部
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-214-3325

イノベーション事業部
東京支社
港区新橋2-16-1 9F
TEL.03-6910-2940

岐阜ブロック
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2511

三重ブロック
四日市市鵜の森1-5-16 8F
TEL.059-325-7562

官公庁営業部
岐阜市東興町27 4F
TEL:058-247-2511

イベントセミナー部
岐阜市東興町27 4F
TEL:058-248-5611

DX開発事業部
EC部
大垣市加賀野4-1-13
TEL:0584-74-0745

デジタルマーケティング部
岐阜市東興町27 4F
TEL:058-214-3325

DX部
岐阜市東興町27 4F
TEL:058-201-0245

■ 管理本部

経理部・総務人事部
岐阜市東興町27 2F
TEL.058-240-4005
[購買流通課]TEL.058-246-0285

■ グループ会社

株式会社アド通信社西部本社
本社(北九州営業部・業務管理部)
北九州市小倉北区堺町1-3-15 4F
TEL.093-551-4581

福岡支社
福岡市早良区西新5-1-30 3F
TEL.092-833-2230

むなふ・おるね編集室
宗像市土穴1-3-34 1F
[むなふ]TEL.0940-39-3672
[おるね]TEL.0940-39-3404

月刊TOSS編集室
鳥栖市藤木町2456 1F
TEL.0942-50-9619

株式会社中広メディアソリューションズ
横浜支局
横浜市中区真砂町3-38 5F
TEL.045-225-9267

埼玉支局
さいたま市南区南浦和2-39-16 3F
TEL.048-767-8238

仙台支局
仙台市若林区新寺1-2-26 5F
TEL.022-792-8101

株式会社ケイ・クリエイト
本社
一宮市木曽川町里小牧寺東125
TEL.0586-86-0608

東尾張支社
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8331

西尾張支社
あま市篠田三田畑19-1
TEL.052-485-6900

株式会社ケイビーエス
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8336